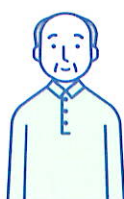


新型コロナワクチンと抗体検査について あなたの疑問にお答えします！



ワクチンを接種したら、もう新型コロナウイルスには感染しないの？



ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染するケースはあります。また、ワクチンを接種して免疫がつくまでに1~2週間程度かかり、免疫がついても発症予防効果は100%ではありません*1。

*1 厚生労働省HPI新型コロナワクチンQ&A]

ワクチン接種後のスパイク(S)抗体検査で、何がわかるの？



この検査でワクチン接種後に新型コロナウイルスの抗体ができているかどうか確認することができます。ワクチンを接種しても稀に抗体ができない方がいるので*2、検査を受けて抗体量を知っておくことも大切です。

*2 Kageyama, T et al. Antibody responses to BNT162b2 mRNA COVID-19 vaccine in 2,015 healthcare workers in a single tertiary referral hospital in Japan (medRxiv)

ワクチン接種後、何日後にスパイク(S)抗体検査をすればいいの？



ファイザー社の新型コロナワクチンにおいて、最も高い発症予防効果が得られるのは、2回目を接種してから7日程度経って以降です。武田/モデルナ社の新型コロナワクチンにおいては、2回目を接種してから14日以降となっています*1。そのため、前述の期間経過後の測定をおすすめします。

*1 厚生労働省HPI新型コロナワクチンQ&A]

注意: 新型コロナワクチンの効果判定に関する抗体検査のガイドライン等はありません。(2021年8月1日現在)



ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
カスタマーソリューションセンター ☎0120-600-152 <http://www.roche-diagnostics.jp>